

2025年7月6日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第68巻第12号(通算3449号)
教会設立 1959年6月14日

しゅうほう
週報

教会標語

小さくされている人を
大切に^{たいせつ}する^{きょうかい}教会



〒581-0072 主任担任教師・牛田 匡 牧師
大阪府八尾市久宝寺 6丁目7-10 隠退教師・小林 達夫 牧師
TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト) <http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」
kyuho-church@koinonia.or.jp
【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に^{たいせつ}にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい
聖霊降臨節 第5主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 申命記 26章 7-9節

賛美歌 21-120番「しゅイエスのみちを」(©教団出版局)

聖書 ヨハネの手紙I 3章 11-18節

お祈り

賛美歌 21-505番「歩ませてください」(©JASRAC)

メッセージ「口先ではなく態度で示す」

牛田 匡 牧師

賛美歌 21-419番「さあ、共に生きよう」(©著作権消滅)

聖餐

牛田 匡 牧師

共同のお祈りと、平和のあいさつ

賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

主の祈り

献げ物(*)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

祝福

牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

報告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*受付に献金箱がございます。

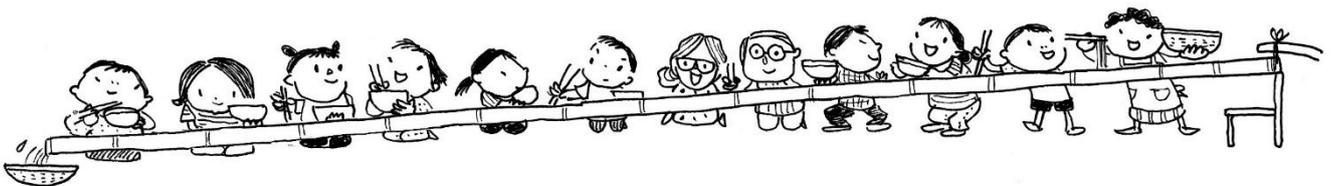
「献げ物(献金)」はご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 申命記 26章 7-9節 (聖書協会共同訳)

⁷ 私たちが、私たちの先祖の神、主に叫び求めますと、主は、私たちの声を聞き、
私たちが受けた苦しみと労苦と^{しいた} 虐げを見て、⁸ 力強い手と伸ばした腕、大いなる
恐るべき^{わざ} 業とするしと奇跡とをもって、私たちをエジプトから導き出してください
ました。⁹ そして、この場所に導き入れ、^{ちち} 乳と^{みつ} 蜜の流れるこの地を与えてくださ
いました。

聖書 ヨハネの手紙 I 3章 11-18節 (聖書協会共同訳)

¹¹ なぜなら、互いに愛し合うこと、これがあなたがたが初めから聞いている教え
だからです。¹² カインのようになつてはなりません。彼は悪い者から出て、兄弟を
殺しました。なぜ殺したのか。自分の行いが悪く、兄弟の行いが正しかったからで
す。¹³ きょうだいたち、世があなたがたを憎んでも、驚いてはなりません。¹⁴ 私た
ちは、自分が死から命へと移ったことを知っています。きょうだいを愛しているか
らです。愛することのない者は、死の内にとどまっています。¹⁵ きょうだいを憎む
者は皆、人殺しです。人殺しは皆、その内に永遠の命をとどめていないことを、
あなたがたは知っています。¹⁶ ^{みこ} 御子は私たちのために命を捨ててくださいました。
それによって、私たちは愛を知りました。だから、私たちもきょうだいのために
命を捨てるべきです。¹⁷ 世の富を持ちながら、きょうだい^{あわ} が貧しく困っているの
を見て^{あわ} 憐れみの心を閉ざす者があれば、どうして神の愛がその人の内にとどまるで
しょう。¹⁸ 子たちよ、言葉や口先だけではなく、行いと真実をもって愛そうでは
ありませんか。



「神は光、光の中を歩む」より

牛田匡牧師

聖書 ヨハネの手紙Ⅰ 5章 5-10節

「光と闇」と聞くと、すぐに「昼と夜」や「善と悪」などを連想するかと思いますが、私たちが暮らしている世界は、そう簡単には割り切れないのが現実です。「光である神」自身には闇はないかもしれませんが、光を受ける存在である私たちは、光を受けると、同時に影も生じてしまいます。神様に従いたいと願いながらも、従いきれない自分自身も見出します。そのような弱さも足りなさも、また限界も醜さも持ったままの私たちが、神様によって用いられて、歩まされていく……。それが「神の光の中を歩む」ということなのではないかと思えます。「光の中を歩む」とは、暗い部分や汚い部分、自分の弱さが一切なくなることはありません。それらがまるで存在しないかのように目を背けたり、蓋をしたりするのではなく、それらが確かに存在することを認めても、それでもなお、そのまま歩んでいけるということです。

「罪の赦し」として語られる際の「赦し」という言葉の元々の意味は、「そのまま行かせる」です。「罪からの清め／不正の清め」も、闇が光に転ずること、黒が白にひっくり返って、自分の内からすっかり黒、闇が無くなることではありません。もし、そうなったと感じられていたら、それは事実には蓋をして隠して、自身を偽っているだけのことではないでしょうか。光である神は、「悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださる」（マタイ5：45）神でもあります。自身の中の弱さや汚さ、闇は、それらを隠そうとすればするほど、いつの日かそれらが誰かにバレて見つかってしまわないかと、ヒヤヒヤして、いつまで経っても安心することが出来ないのではないかと思います。むしろ、それらを含んだありのままの自分を受け入れ、認めてくれる人たちがいる、ということに信頼して、思い切って明るみに出すことで、安心して深呼吸ができるようになるのではないのでしょうか。どんなに暗く、深い闇に閉ざされたように感じて、また自分自身の中に一向に明かりを見出せないように感じて、それでも光が闇に飲まれてしまうことはありません（ヨハネ1：5）。光である神が、もうすでに共にいて下さっている。そのことに信頼して、私たちは今日も割り切れないこの世界で、ありのままに、光の中を歩んで参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 2025年6月29日

礼拝出席 大人5人 献金 大人4,200円 中継視聴者数9回 感謝

- ・入院中の さんは、リハビリに努めておられるとのこと。引き続きお祈りください。

◎次週 2025年7月13日(日) 部落解放祈りの日(聖霊降臨節 第6主日) 礼拝

招きの詞 イザヤ書 49章 15節

聖書 ヨハネの手紙I 5章 13-15節

メッセージ 「いのちは誰のものか」 牛田匡牧師

賛美歌 新生73番(©JASRAC)、21-471番(©P.D.)、21-413番(©JASRAC)

- ・礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行います。どなたでもご参加ください。

◎お知らせ

- ・本日の礼拝後に、6・7月期の「教会を考える会」を行う予定です。
- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・7月10日(木)9時半~11時半にかけて、釜ヶ崎・いこいの家にて、「聖書を読む会」を開催します。テキストは「聖書の話あれこれ」でコピーを配布します。参加費は無料ですが、会場費としてカンパがあります。どなたでもご参加ください。
- ・本日17時~19時にかけて、八尾高校の隣にある八尾教会にて、「教会と天皇制」を考える特別委員会主催の連続座談会が開催されます。発題は「もやもや! 天皇制」として、片岡希望さんによる発題です。参加無料です。どなたでもご参加ください。
- ・7月21日(月・休)11時半~14時にかけて、小阪教会にて、「本格石窯で焼くピザ作り体験交流会」が開催されます。入場無料で、雨天決行です。スペシャルゲストとして「りこりこばあばの腹話術」も披露されます。どなたでもご参加ください。お問い合わせ・小阪教会へのアクセスは小阪教会のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.eonet.ne.jp/~kosakach/>



「教会と天皇制」を考える特別委員会主催
連続座談会第一回
「もやもや! 天皇制」
発題者: 片岡希望

参加無料

昨年度、「教会と天皇制」を考える連続講座を開催しました。参加者からもいろいろな思いが語られたこともあり、今年度は座談会として開催することとなりました。

第1回目は、部落解放センターのさまざまな活動に關わってこられた片岡希望さんを発題者にお招きして、部落差別の問題に出会うなかで、キリスト者として感じ、考えられてきたことをお聞かせします。片岡さんの発題を出発点にして、天皇制から解放されるために多くの方と言葉や思いを交わし合いたいと願っています。ぜひご参加ください!

2025 7.6 SUN

時間 17:00~19:00
会場 日本キリスト教団八尾教会
〒581-0074 大阪府八尾市栄町1-5-8

Zoomでも座談会の模様を配信いたします。オンラインにて参加を希望される方は、当委員会までメールにてお申し込みください。
アドレス: uccj.osaka.2.11@gmail.com

◎次週以降の行事予定

| | メッセージ | 行事 |
|------|-------|--------------------|
| 7/13 | 牛田匡牧師 | 部落解放祈りの日 おにぎり支援 |
| 7/20 | 牛田匡牧師 | |
| 7/27 | 牛田匡牧師 | 誕生者祝福式 |
| 8/3 | 牛田匡牧師 | 平和聖日 ユーカリスト |

美味しいひとときを味わおう!
本格石窯で焼くピザ作り体験交流会

2025年7月21日(月・休)
11:30~14:00 雨天決行
会場 小阪教会(入場無料)

スペシャルゲスト
りこりこばあばの腹話術
ある牧師の腹話術を見て憧れ始めました

感染症・暑さ対策として
・手拭消毒を推奨します。
・屋外にミスト噴霧します。
※ピザ生地は枚数に限りがあります。

主催: 問い合わせ 日本基督教団 小阪教会
(新大阪駅前1丁目)
〒577-0802 東大阪府小阪本町2-6-26 世06-6722-6025
<http://www.eonet.ne.jp/~kosakach>

小阪教会は世界平和統一家庭連合(旧統一協会)の法人・メンバー等との関係は一切ありません。